

横浜子どもスポーツ基金「インクルーシブスポーツ体験会」報告

日 時	令和3年6月12日(土) 11時～15時
場 所	大さん橋ホール
参加者	約680名(ウォークラリー参加者、スタッフ含む)
活動内容 写真など	   
全体所感	<p>実現等取組みの充実を図るため令和2年12月10日に「中区インクルーシブスポーツ連絡会」を発足させました。</p> <p>当連絡会の活動の一つとして令和3年6月12日にインクルーシブスポーツ体験事業を実施いたしました。今回は中区が主催する春の恒例イベント「中区文明開化ウォークラリー」と同時開催とすることで、多くの参加者がインクルーシブスポーツと触れ合う機会を創出しました。</p> <p>ブラインドサッカーや車いすバスケットボール、ボッチャのブースを設置し、障がいの有無にかかわらず、老若男女多くの方々に体験していただくことができました。車いすバスケットボールでは下半身の力が使えない中でのシュートに皆さん四苦八苦しているようでした。ブラインドサッカーでは前が見えない中人に指示を出すための、子どもの大きな声が響いていました。ボッチャに関しては、近年のブームの影響か、ルールを知っている方が多く、白熱した熱戦が繰り広げられていました。</p>

主催：中区役所 協力：横浜ラポール、Y.S.C.C.、中スポーツセンター、中区スポーツ協会

中区スポーツ推進委員連絡協議会、中区青少年指導員協議会、区内障害者関係団体